

手術室 教育プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
共通	中央研修	中材研修（2週間程度）				
外科 チーム		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔不潔の理解ができる・手術時手洗い、ガウンテクニックが理解でき、実践できる ・A,Vライン、挿管の準備、介助が理解でき、実践できる・Ba挿入の準備、介助が理解でき、実践できる ・モニターの装着、波形が理解でき、実践できる ・麻酔の種類・導入が理解できる・血ガス測定方法と基準値が理解できる・褥瘡好発部位、良肢位が理解できる ・輸血の種類、取り扱いが理解できる 		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔操作ができる ・各科の特徴、術式が理解できる ・器械を覚える ・患者の情報収集ができる ・外科の器械出しを自立することが出来る 	<ul style="list-style-type: none"> ・各科について積極的に学習できる ・婦人科の器械出し、外回りを自立できる・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・泌尿器科内視鏡手術の外回り、サポートを自立できる ・外科の外回りが自立できる
大外 チーム		<ul style="list-style-type: none"> ・清潔不潔の理解ができる ・滅菌ガウン、グローブの装着方法が分かる ・A・Vラインの必要性と介助方法が分かる ・CV・SW-Gカテーテルの必要性と介助方法が分かる 	<ul style="list-style-type: none"> ・大動脈の解剖生理が理解できる ・TAR/HARの術式と疾患が理解できる ・器械展開の方法と使用物品、使用方法が理解できる ・人工心肺の仕組みが理解でき 	<ul style="list-style-type: none"> ・正中手術のドレーピングができる ・正中手術の開胸と閉胸ができる ・カニューレションができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・急性大動脈解離の疾患が理解できる ・TAR/HARの対応ができる ・AD1の対応ができる ・AAARの対応ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・DSR/DARの術式と疾患の理解ができる ・DSR/DARの対応ができる ・左心ポンプが理解できる

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共通		ケースレポート				
外科 チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・局麻症例の外回り、サポートを自立することができる ・これまでついた手術の振り返り、自立した手術につく 	<ul style="list-style-type: none"> ・脳外科穿頭手術の器械出しが自立できる 		<ul style="list-style-type: none"> ・IVRの器械出し、外回り、サポートが自立できる ・待機業務開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・脳外科開頭手術が自立できる 	
大外 チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・DSR/DARの対応ができる ・循環停止下のラテ症例の適応が理解できる ・胸腹部症例（1R～5R）の適応が理解できる ・胸腹部症例の対応ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ARRの適応と疾患が理解できる ARRの対応ができる ・AVR,MVR,Davidの適応、疾患を理解し対応できる 		<ul style="list-style-type: none"> ・術前の薬剤、部屋の準備ができる ・挿管の注意点と介助方法が理解でき、介助ができる ・体位固定時の良肢位を理解し正中の仰臥位固定が出来る ・術中の外回り業務と術後の処理ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・分離肺換気の理解ができ、ダブルルーメンの挿管介助ができる ・側臥位の良肢位を理解し、体位固定ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・直接介助、間接介助共に未経験の手術が経験できる